

飼い主のいない猫対策について

飼い主のいない猫（ノラ猫）や外に出された飼い猫によるトラブルが増えています。

エサをあげる際の周囲への配慮や、猫に去勢・不妊手術を行うことで、飼い主のいない猫を減少させるとともに地域環境を改善することができます。



適切なエサやり



猫へエサをあげる際は、必ず去勢・不妊手術を実施し、周囲への配慮と責任を持って行いましょう。かわいそうだからとただエサをやるだけでは、ふん尿や鳴き声など地域環境に害を与える行為が減らず、猫が迷惑なだけの存在になってしまいます。

エサやりの際の注意点

- 最初に周辺住民の理解を得るようにしましょう。
- エサは容器に入れ、決まった時間・場所で与えましょう。
- エサやりの場所によっては、敷地を管理している方の許可が必要な場合があります。
- 猫がエサを食べ終わるまで付近で見守り、食べ終わったら残りのエサと食べこぼしを清掃して、すぐに片づけましょう。残りのエサを放置すると、カラスやハト、ネズミなどのエサとなり大変不衛生です。

排泄物の片付け

- 積極的にふん尿の始末をしましょう。
- 飼い主のいない猫でも、トイレのしつけが可能です。トイレを設置して、しつけをしましょう。トイレは、プランターに土や砂を入れるだけで、簡単に作ることができます。
- 立ち入る場所によっては、敷地を管理している方の許可が必要な場合があります。

TNR 活動



TNR 活動とは…？

猫を捕獲し、去勢・不妊手術を行い、元いた場所に戻す活動を、TNR 活動（Trap・Neuter・Return の略）と呼びます。

TNR 活動によって去勢・不妊手術を受けた猫は、耳がサクラの花びらの形のようにカットされています。



TNR 活動の効果

手術によって不必要な繁殖を防ぐだけでなく、発情期の鳴き声を抑えるとともに尿の臭いを薄くすることができます。また、猫は自分の縄張りを意識する動物のため、元いた場所に戻すことで、新たな飼い主のいない猫の流入を防ぐことができます。

板橋区の事業

○飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費助成事業

板橋区内で生活する飼い主のいない猫（TNR の猫）の去勢・不妊手術にかかった費用の一部を助成しています。

去勢手術（オス）：2,000円 / 不妊手術（メス）：4,000円

○登録猫ボランティア事業

区の目的・方針に則り、区・地域住民と協働して飼い主のいない猫に対する活動を行う区民の方を、区の登録猫ボランティアとして認定し、助成金の交付や、活動に必要な物品の支給・貸与等の支援を行います。

詳細は
こちら▶

